

川崎市長が長寿者を訪問

敬老の日を前にした九月四・五の両日、川崎市長は市内の米寿者と特別高齢者（九十五歳）を訪ね、記念品を贈って長寿をお祝いしました。今年、米寿を迎えた人は四十五人で、九十五歳は二人です。米寿の北野ひさをさん（高砂町）宅では、川崎市長が「お元気で何よりです。これからも長生きしてください」と励ますと、「ありがとうございます」と、笑顔でお礼を述べました。

なお、九月一日現在の市内の最高齢者は安田まきさん（春日一丁目）で、百一歳です。



“一日農政局”開かれる

北陸農政局は八月二十二日、大野市を会場に“一日農政局”を開きました。管内の地域に向向いて直接に農家の人たちから意見や要望を聞くというもので、奥越で開かれたのは今回が初めてです。

農政局から北村純一局長ら幹部十四人が出席。酒米試験田や里芋集団栽培地などを視察した後、市民会館で奥越二市一村の行政機関や農業関係者代表と懇談しました。農家の代表からは、花嫁不足の対策や転作の見直し、基盤整備への補助拡大などの要望が出ました。



婦人消防隊にポンプ配備

（財）日本消防協会から八月二十九日、上舌と不動堂の両婦人消防隊に移動用台車付きの消防ポンプ各一台が寄贈されました。

まず消防署前で交付式が行われ、林信治消防長が上舌・不動堂の南居照子・武内希子隊長に目録を手渡しました。これにこたえて、南居さんが「有効に使います」と、お礼を述べました。その後、放水訓練に移り、隊員は真剣な表情で取り組んでいました。





国勢調査にご協力を

10月1日、全国一斉に

10月1日、全国一斉に「国勢調査」が行われます。日本に住んでいるすべての人が対象で、5年ごとに実施されており、今年は14回目です。9月下旬から10月上旬にかけて、調査員がみなさんのお宅に伺います。積極的なご協力をお願いします。

すべての人が対象です

赤ちゃんからお年寄りまで、すべての人が対象です。

今回の調査では、全国で約1億2,100万人、約3,800万世帯が対象となります。

市内では約4万3,000人、1万600世帯が対象となる見込みです。調査区は274あり、269人の調査員

が携わります。

調査は17項目です

9月下旬から、調査員がみなさんのお宅に伺います。

調査票に記入していただく方法内容は、調査票と一緒にお配りする「国勢調査についてのお願い」に示してあります。あらかじめ、よくお読みください。



調査の項目は氏名、男女の別、出生の年月、就業状態、仕事の種類、世帯の種類、居住室数、住居の建て方などです。世帯の1人ひとりについて11項目、世帯について6項目あります。

黒鉛筆で書いてください

調査票はマークシート方式が採用されており、読み取りは機械で行います。

必ず黒鉛筆を使い、マークは枠内に横線で太く濃く記入してください。汚したり、丸めたり、あるいは折ったりしないように注意してください。

秘密は守ります

調査の結果は、国・県・市などの行政施策の基礎資料として活用されます。

調査票に記入していただいた内容をほかに漏らしたり、統計以外の目的に使うことは決してありません。安心して、ありのままを記入してください。

国勢調査に関するお問い合わせは、国勢調査大野市実施本部（66-1111 内線253）へどうぞ。

シートベルトは 正しく着けましょう

9月から、シートベルトの着用が義務づけられました。ドライバーはもちろんのこと、同乗者にも必ず着用させましょう。

しかし、せっかくのシートベルトも、正しく着けていなければ効果は発揮されません。

一般的に使われている「3点式ベルト」を例に、正しい着用方法を紹介します。

①腰骨にかかるように

シートベルトは体の内で最も丈夫な骨盤を中心に乗員を固定させるものです。シートを倒さずに、深く腰かけて腰骨の位置で締めてください。

②ベルトはよじれないように

よじれていると、部分的に圧力が高まります。衝撃力をベルトの全面で受け止めることが大切です。

③バックルは確実に

バックルは、カチッと音がするまで確実に差し込んでください。

乳幼児には専用装置を

特に体の大きい人や小さい人、病気やけがをしている人、妊娠中の人などは、シートベルトは使わないでください。

乳幼児の場合は一般用シートベルトを使うと、かえって危険です。乳児用保護装置や子供用ベルト・補助シートなどを使いましょう。

秋の交通安全市民運動

9月21日～30日

9月21日～30日の10日間、秋の交通安全市民運動が実施されます。

運動の重点は、①シートベルトの正しい着用の徹底②若年運転者の事故防止③歩行者・自転車利用者の事故防止——となっています。



文化祭は11月1日～3日

芸能部門の出演者を募集

今年の文化祭は11月1日～3日の3日間、市民会館・有終会館を主会場にして開かれます。

踊り・民謡・演奏など芸能部門の出演申し込みは9月25日(水)までです。

詳しいことは、市教育委員会社会教育課(66-1111内線504)へ。

ウォークラリー大会

10月10日は体育の日です。この日、家族や友達同士でウォークラリーを楽しんでみませんか。

〈日時〉10月10日(木)午前8時30分 雨天の場合は10月20日(日)に延期

〈場所〉陽明公園(北部児童センター隣)

〈対象〉小学生以上

〈編成〉3～5人で1チーム。小学生・中学生・一般・家族グループ

〈持ち物〉弁当・水筒・タオル・筆記用具・雨具・ごみ袋

〈服装〉ハイキングのできる服装(帽子・ズックなど)

〈費用〉1人10円(保険料)

市内の交通事故状況

件数内訳	60年 8月末	59年 8月末	増減	
総件数	212	197	+15	
人身事故	件数	120	87	+33
	死者	5	5	±0
	傷者	153	119	+34
物損事故	92	110	-18	

〈申し込み〉10月5日(土)正午までに市教委体育課(66-1111内線503)へ

秋の市民登山は経ヶ岳

〈期日〉10月6日(日)雨天中止

〈行き先〉経ヶ岳(1,625m)

〈対象〉一般市民

〈行程〉登り3時間、下り2時間

〈持ち物〉昼食・水筒・雨具・ごみ袋・防寒具など

〈費用〉1人200円(保険料など)

〈申し込み期限〉10月2日(水)

詳しいことは、市教委体育課(66-1111内線503)または大野親岳会・柳町庄泉氏(66-4706)へ。

“いじめ”相談を受け付け

大野人権擁護委員協議会では、いま社会問題になっている小・中学生の“いじめ”について、人権擁護の立場から取り組んでいます。

相談は、小・中学生や父兄の方など、どなたでも結構です。お気軽に次の人権擁護委員、または福井地方法務局大野支局(66-2249)にご相談ください。秘密は厳守します。電話による相談も可。

〈人権擁護委員〉敬称略

○大門俊我(錦町、66-2791)

○南 豊(田野、66-3587)

○明石匡夫(東山、64-1950)

○田中安藝子(天神町、66-4039)

○松間妙子(中野町1、65-4212)

広域行政バスにどうぞ

大野・勝山地区広域行政事務組合では、次のとおり主な施設へご案内します。どなたでも、気軽にご参加ください。

〈日時〉10月31日(木)午前8時30分、雨天決行

〈参加対象〉一般市民45人

〈経費〉500円

〈持ち物〉水筒・雨具(昼食は主

スマイル

熟年パワー

孫とパソコンゲームに熱中しています

— 熟年者

催者側で準備)

〈コース〉大野市役所前(8.30発)

～九頭竜湖駅～穴馬民俗館

～白馬洞～奥越地場産業セ

ンター(昼食)～越前大仏

建立地～繊維資料館～勝山

浄化センター～平泉寺白山

神社～国鉄越前大野駅～大

野市役所(16.40着)

〈申し込み〉10月15日(火)まで

に、はがきに住所・氏名・

年齢・電話番号を書いて、

〒912 大野市天神町1-1

大野市役所内大野・勝山地区

広域行政事務組合へ

建物の取り壊しは届けを

建物を取り壊したときは、忘れずに市役所総務課資産税係(66-1111内線246)へ所在地・構造・面積などを届け出てください。

届けがないと、引き続き固定資産税がかかることもあります。ご注意ください。

犬の登録と注射

犬の登録と狂犬病予防注射が次のとおり実施されます。

未登録・未注射の場合は、漏れなく受けてください。

手数料4,400円(登録料2,100円、注射料1,900円、注射済票交付手数料400円)と印鑑をお忘れなく。

月日	曜	時間	場所
10.1	火	9.30～11.30	保健センター
		13.30～15.00	市民会館
10.4	金	9.30～11.30	市民会館
		13.30～15.00	保健センター

市民カレンダー

9月25日～10月9日

25(水)	結婚相談	10.00～15.00	有終会館	手編み講座 詳しくは、職業訓練センター(65-6840)へ。
	健康体操教室	13.00～15.00	保健センター	
26(木) 彼岸明け	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	
	行政相談	13.00～16.00	有終会館	
27(金)	胃ガン検診	9.00～11.00	下庄公民館	婦人ガン検診 13.00～14.00 下庄公民館
	年金相談	10.00～15.00	福井銀行大野支店	
	献血	10.00～15.00	ハニー陽明店	
28(土)	市民大学講座	13.30～15.30	図書館	
29(日)	ガソリンスタンド当番 島田・大油屋(花山)・坪田			竹村健一氏の講演会 〈日時〉10月3日(木)午後6時30分～8時 〈場所〉大野市民会館 〈演題〉「これからの日本」 〈講師〉竹村健一氏
	市民大学講座・巡見(水上文学のふるさと) エスキーツ大会 8.30～		勤労者体育センター	
30(月)	健康診査	9.30～11.00	西里公民館	
	健康診査	13.30～15.00	秋葉集会場	
1(火) 法の日	無料法律登記相談	10.00～16.00	大野公民館	
2(水)	結婚相談	10.00～15.00	有終会館	
3(木)	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	越美北線25周年記念 天橋立・城崎温泉の旅へ 〈期日〉10月13日(日)～14日(月) 〈会費〉越前大野発の場合で1人2万6,000円 お申し込みは越前大野駅(66-3350)へどうぞ。
	献血	10.00～15.00	稲山織物篠座工場	
	婦人悩みごと相談	13.00～15.00	有終会館	
4(金) 里親デー	胃ガン検診	9.00～11.00	保健センター	
	健康診査	13.30～15.00	飯降公民館	
5(土)	市民大学講座	13.30～15.30	図書館	
6(日)	市民登山(経ヶ岳)			
	ガソリンスタンド当番 カワイ(春日)・西田・酒井(中津川)			
7(月)	献血	10.00～12.00	ユース日吉店	経営相談(商業) 13.00～16.00 商工会議所
	税務相談	10.00～16.00	商工会議所	
	献血	13.00～15.00	ツツキボウ	
8(火) 寒 露	交通事故相談	10.00～16.00	市役所	
	婦人ガン検診	13.00～14.00	乾側公民館	
9(水)	胃ガン検診	9.00～11.00	小山公民館	健康体操教室 13.00～15.00 保健センター
	結婚相談	10.00～15.00	有終会館	行政相談 13.00～16.00 有終会館
	婦人ガン検診	13.00～14.00	小山公民館	

発行 福井県大野市

編集

企画広報課(電話

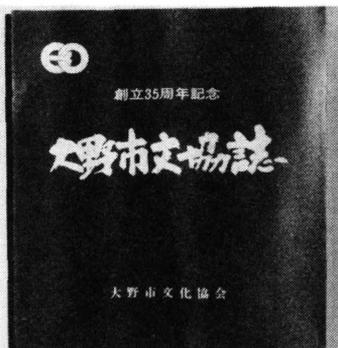
☎1111)

印刷

(株)松浦印刷

市文化協会が記念誌発行

35年間の歩みをまとめる



大野市文化協会はこのほど、創立35周年を記念して「文協誌」を発刊しました。

同協会は昭和25年5月に、文化団体の相互の連携を保とうと設立されました。以来、市民の文化活動の中核となっています。

記念誌は縦22.0センチ、横19.5センチ

164ページです。

発足から今日までの文協の歩みをはじめ、加盟団体の活動内容や実績なども紹介しています。また、会員の文芸や名簿も記載されています。

800部印刷し、会員や関係機関に配布しました。